

**271万部**のミリオンセラーとなった

人気作家**藤原正彦**氏が仙台で講演します!

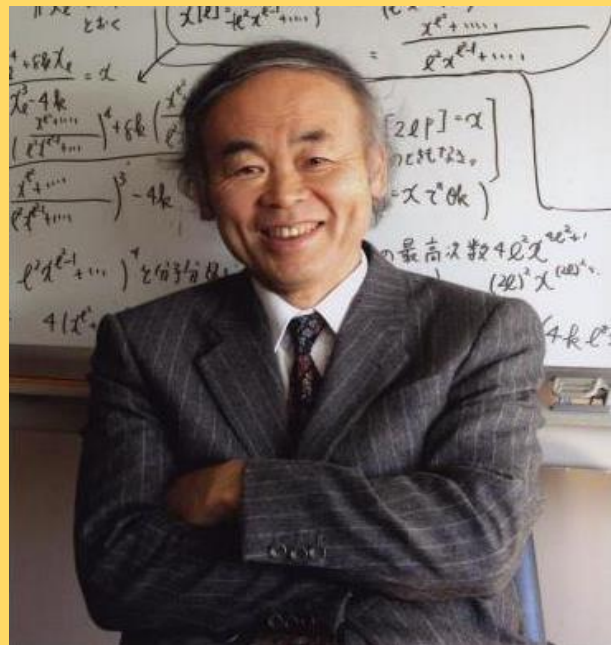


# 「国家の品格」 の著者藤原氏が語る 世界に誇る 日本の品格とは?!

再注目される日本の独自性！  
これからの日本を担うあなたへ  
誇りと自信を与える日本論を伝えます。

“効率・能率に幻惑されて、  
画一化を進めてはいけない”

グローバル化という名の  
「アメリカ化」に支配された現代の  
日本社会に警鐘を鳴らす藤原氏。  
国家・教育に熱き思いを語って  
いただきます。見直すべき日本・日本人  
の在り方を共に考えましょう。



# グローバル化に流されず、 「日本の国柄」を取り戻せ！

—情緒を正しく育むことが人間のスケールを大きくする—

1. いま日本に必要なのは、論理よりも情緒、  
英語よりも国語、民主主義よりも武士道精神であり、  
パトリオティズムを取り戻すことである。

パトリオティズムとは、祖国の文化、伝統、歴史、自然に誇りをもち、  
それらをこよなく愛する精神のこと。どの国民にも絶対不可欠の精神  
だが、心棒をなくした国家が今の日本である。祖国愛と国益主義  
を峻別し、すべての日本人が祖国愛を育むことが国家再生の急所。

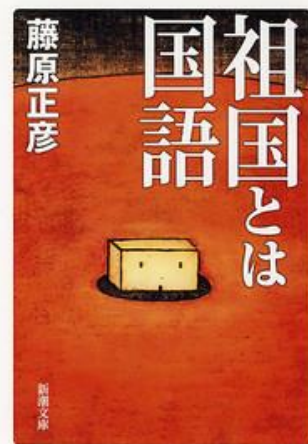
2. 美しい田園こそわが国に誇る美しい情緒。

そこから生まれた文化や伝統の源泉は先人たちの作りあげた  
日本文明の非常に優れた独自性。

「もののあわれ、美的情緒、惻隠の情」

日本人のDNAに染みついている道徳心  
をしっかりと受け継いでいくべき。

そう綴る藤原正彦氏が、  
S・Yワークスセミナーで待望の初登壇！  
取り戻すべき「国家の品格」とは何か？  
存分にお話し頂きます。



## ◇藤原正彦氏略歴◇

1943(昭和18)年、旧満州新京生まれ。

東京大学理学部数学科大学院修士課程修了。お茶の水女子大学名誉教授。

1978年、数学者の視点から眺めた清新な留学記『若き数学者のアメリカ』で日本エッセイスト・クラブ賞を受賞、

ユーモアと知性に根ざした独自の随筆スタイルを確立する。著書に『遙かなるケンブリッジ』

『父の威厳 数学者の意地』『心は孤独な数学者』『国家の品格』『この国のけじめ』

『名著講義』(文藝春秋読者賞受賞)『ヒコベエ』『日本人の誇り』

『孤愁 サウダーデ』(新田次郎との共著、ロドリゲス通事賞受賞)『日本人の矜持』

『藤原正彦、美子のぶらり歴史散歩』等。新田次郎と藤原ていの次男。